



宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 6 年 1 0 月

財 務 省 東 北 財 務 局

調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回(令和6年8月6日発表)以降に公表された指標と、今回判断(10月下旬)までのヒアリング情報

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業185社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約150社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約150社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和6年9月12日に公表した「法人企業景気予測調査(令和6年7-9月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは9月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回(6年7月判断)	今回(6年10月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	→

(注)6年10月判断は、前回6年7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、百貨店・スーパー販売が前年並みとなっていることなどから、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、汎用・生産用・業務用機械が海外メーカーで設備投資の動きがみられることから持ち直しつつあるほか、輸送機械が足下では一部自動車メーカーの生産・出荷が再開し、持ち直しているなど、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、有効求人倍率がおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあるなど、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回(6年7月判断)	今回(6年10月判断)	前回比較
個人消費	回復に向けたテンポが緩やかになっている	回復に向けたテンポが緩やかになっている	→
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	→
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	→
設備投資	6年度は増加見込み	6年度は増加見込み	→
企業収益	6年度は減益見込み	6年度は増益見込み	↗
企業の景況感	「下降」超幅が縮小	「下降」超幅が拡大	→
住宅建設	前年を上回っている	前年を下回っている	↘
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	→

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れや物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「回復に向けたテンポが緩やかになっている」

百貨店・スーパー販売は衣料品等が低調となっているものの、化粧品や身の回り品が好調となっており、前年並みとなっている。コンビニエンスストア販売は飲料等が低調となっており、前年を下回っている。ドラッグストア販売は飲食料品や日用品などが好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は季節商品等が伸び悩んでいるものの、防災用品等に動きがみられ、前年並みとなっている。家電大型専門店販売はエアコン等が低調となっており、前年を下回っている。乗用車販売は前年を下回っているものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響は和らいでいる。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつあるほか、海外旅行にも動きがみられる。このように、個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。

(主なヒアリング結果)

- 消費者の節約志向がみられるものの、ハレの日や目新しい商品への反応は良いことから、今後も販促イベントの実施や商品開発の強化により需要を喚起していく。(スーパー)
- イベント開催などの仕掛けが奏功し、化粧品・フレグランスは好調を維持しているほか、特選ブランド品は富裕層を中心に好調となっており、値上がりしても買い控えの傾向はみられていない。(百貨店)
- 節約志向が高まっており、飲料等で価格を抑えた競合店への流出がみられている。(コンビニエンスストア)
- お得に購入できる意識が消費者に根付いているため、価格を安くしている飲食料品や日用品が好調。(ドラッグストア)
- 物価高の長期化による消費者の節約志向の高まりを受けて、家庭菜園用の野菜苗等が堅調となっている。また、災害への警戒感から、引き続き防災用品の需要は高い。(ホームセンター)
- エアコンは昨年の反動減に加え、今年は動き出しが早かったことなどから低調となっている。(家電量販店)
- 生産・出荷停止となっていた車種の販売が再開され、販売台数は回復傾向にある。(自動車販売)
- 海外旅行は台湾・韓国などの近場やフランスへの旅行がみられた。(旅行代理店)
- 各種イベントの開催により人流が活発化しており、宿泊者数の増加につながっている。料金が上がっても宿泊控えはみられていない。(宿泊)
- メニューの値上げをしても客数は前年を上回っており、お客様に値上げを受け入れてもらっていると感じている。(飲食)

■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

電子部品・デバイスは海外の自動車向けが弱含んでいる。輸送機械は一部自動車メーカーの生産・出荷停止等の影響がみられるものの、足下では生産・出荷が再開し、持ち直している。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおいて設備投資の動きがみられることから、持ち直しつつある。このように、生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。

- 車載部品は、中国市場において日系メーカーが苦戦しているほか、欧州向けも低調となっていることから、受注が減少している。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン向け部品は、新製品対応で動きがみられる。(電子部品・デバイス)
- 8月に台風の影響はみられたものの、生産・出荷停止の影響が解消され、足下では計画どおりの稼働となっている。(輸送機械)
- 海外の半導体メーカーの需要回復に伴い、生産量は順調に推移している。(汎用・生産用・業務用機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 好条件を求め求職活動の長期化がみられることから、県内の労働市場は売り手市場が継続している。(公的機関)
- 物価高騰に対する従業員の生活保障、モチベーションの維持、及び新規人材確保のため、6年度は前年度を上回る賃上げを行った。(電子部品・デバイス)
- 派遣期間満了後に後任が不補充となる場合が多く、企業は長期的な観点から正社員の採用を重視する傾向がみられる。(人材派遣)

- 設備投資 「6年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年7-9月期
 - 製造業は、増加見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。

- 企業収益 「6年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年7-9月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、減益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『下降』超幅が拡大」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年7-9月期
 - 現状(6年7~9月期)は、「下降」超幅が拡大している。先行きは、「上昇」超に転じる見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を下回っている。

- 公共事業 「前年度を下回っている」
 - 前払金保証請負金額は、県、独立行政法人等などで前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数は前年並みとなっており、負債総額は前年を下回っている」

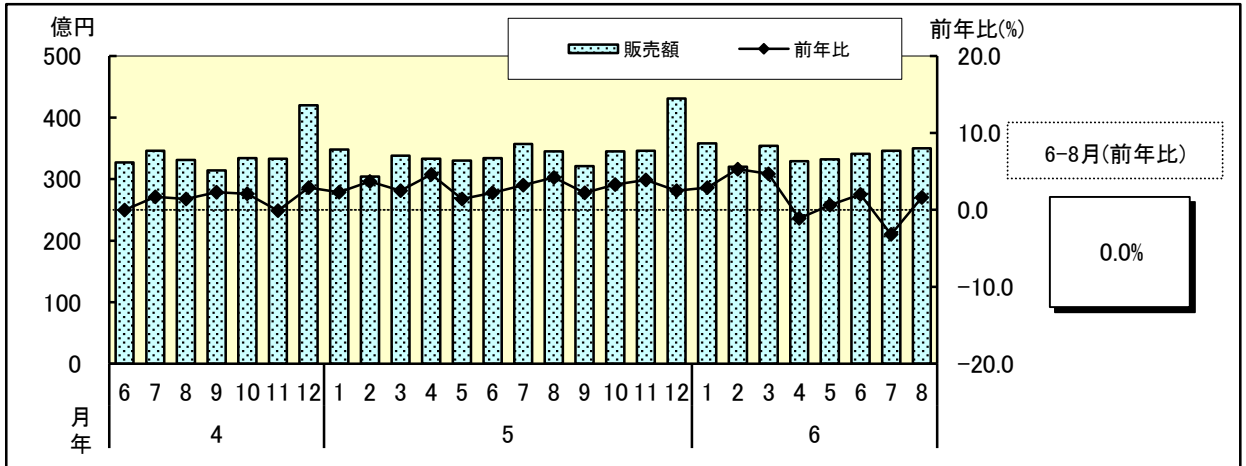
資料編 (宮城県)

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金融	9
11. 企業倒産	9

1.個人消費 … 回復に向けたテンポが緩やかになっている

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	3.2	3.0
5. 7-9	4.4	3.2
5. 10-12	2.9	3.2
6. 1-3	3.6	4.3
6. 4-6	0.9	0.5
6. 4	▲ 0.6	▲ 1.1
6. 5	0.4	0.6
6. 6	2.7	2.0
6. 7	▲ 3.2	▲ 3.2
6. 8	1.2	1.6

(注)5年分は年間補正後

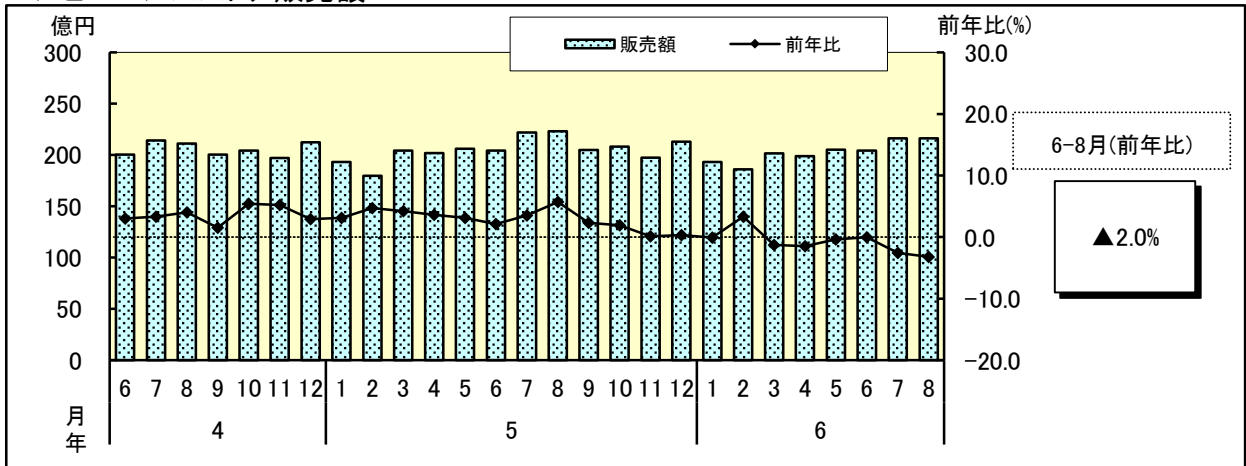
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
6. 4	▲ 9.9	2.9	▲ 0.3	▲ 1.7
6. 5	▲ 5.7	3.4	0.3	4.1
6. 6	▲ 1.2	6.9	1.9	5.2
6. 7	▲ 12.7	2.1	▲ 3.3	1.8
6. 8	▲ 5.0	1.8	2.0	2.0

(注)6年8月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

コンビニエンスストア販売額



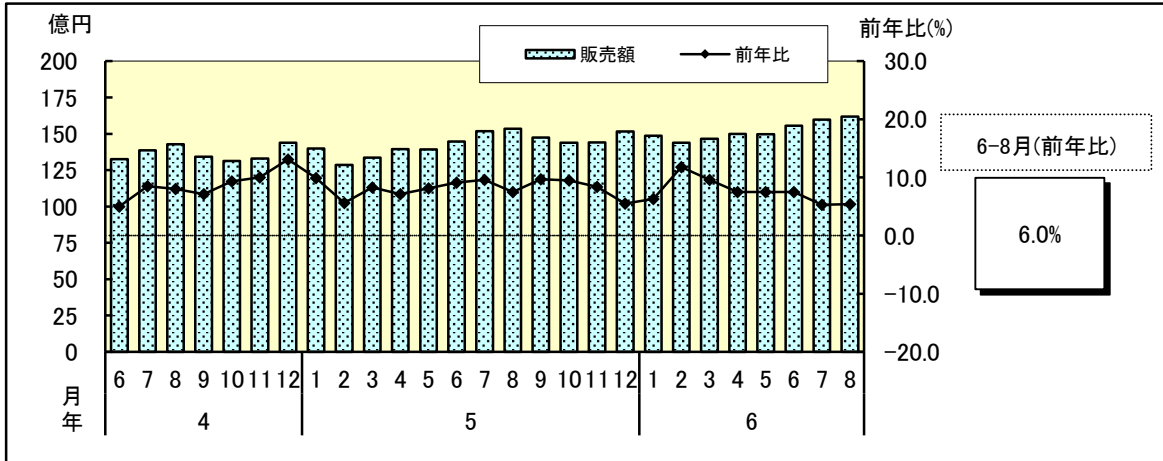
全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	2.3	2.9
5. 7-9	3.3	3.9
5. 10-12	0.2	0.8
6. 1-3	0.6	0.5
6. 4-6	▲ 0.4	▲ 0.6
6. 4	▲ 1.0	▲ 1.5
6. 5	▲ 0.7	▲ 0.4
6. 6	0.6	0.0
6. 7	▲ 2.5	▲ 2.6
6. 8	▲ 2.6	▲ 3.2

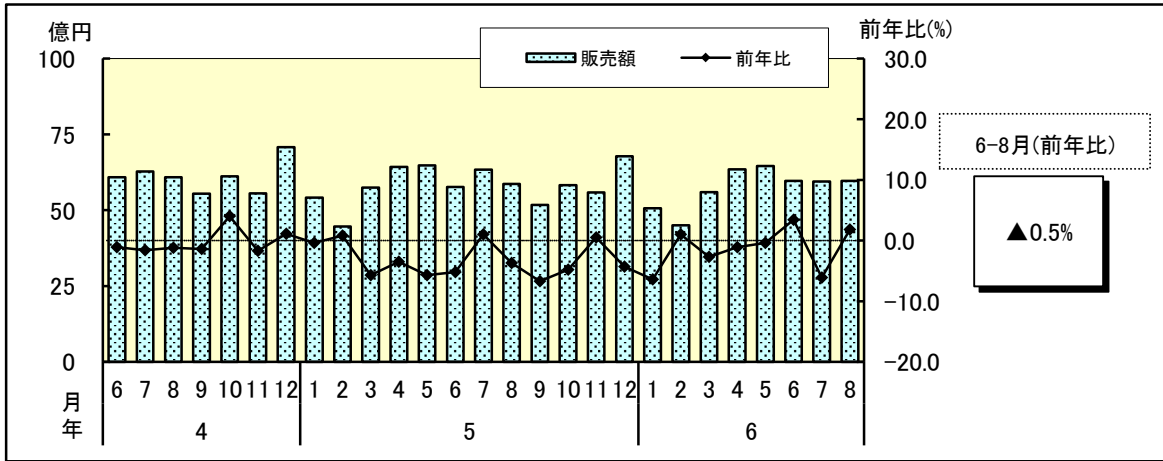
(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

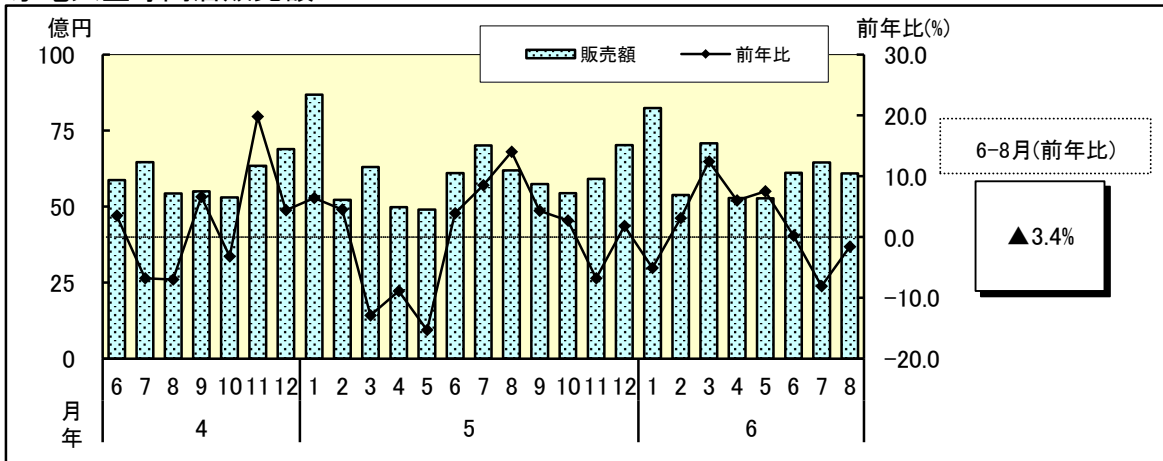
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	8.0	8.2
5. 7-9	8.8	8.9
10-12	6.7	7.7
6. 1-3	8.6	9.2
4-6	7.5	7.5
6. 4	6.6	7.5
5	7.7	7.5
6	8.0	7.5
7	5.0	5.3
8	5.1	5.4

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲3.7	▲3.3
5. 7-9	▲2.4	▲3.0
10-12	▲4.7	▲3.1
6. 1-3	▲4.4	▲2.9
4-6	0.8	0.5
6. 4	▲0.1	▲1.1
5	▲0.9	▲0.4
6	3.7	3.4
7	▲7.6	▲6.1
8	0.0	1.8

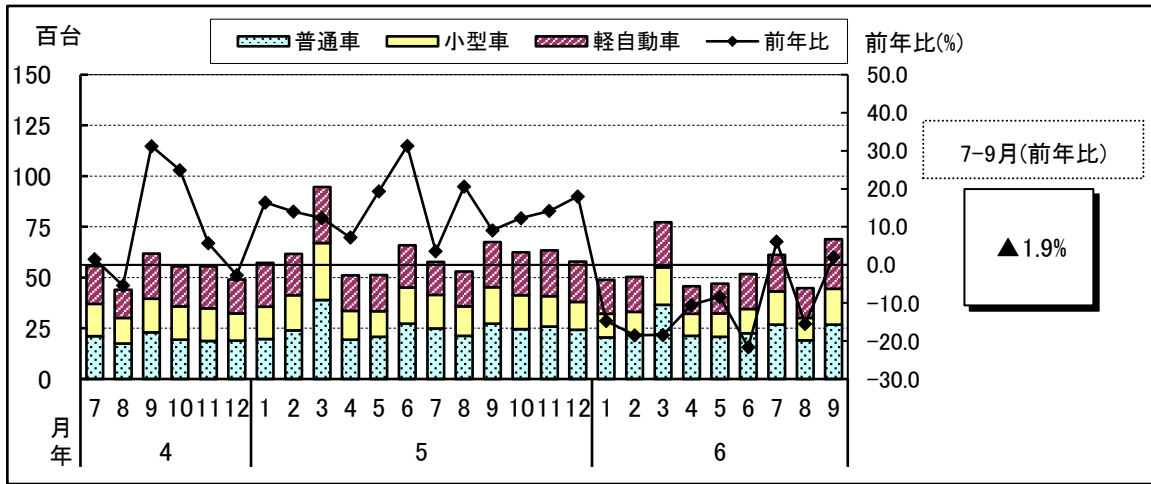
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲2.0	0.1
5. 7-9	6.0	8.9
10-12	▲1.1	▲0.9
6. 1-3	▲0.3	2.5
4-6	4.2	4.3
6. 4	1.8	6.0
5	2.7	7.5
6	7.7	0.2
7	▲10.3	▲8.1
8	▲5.6	▲1.6

(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

乗用車新車登録・届出台数

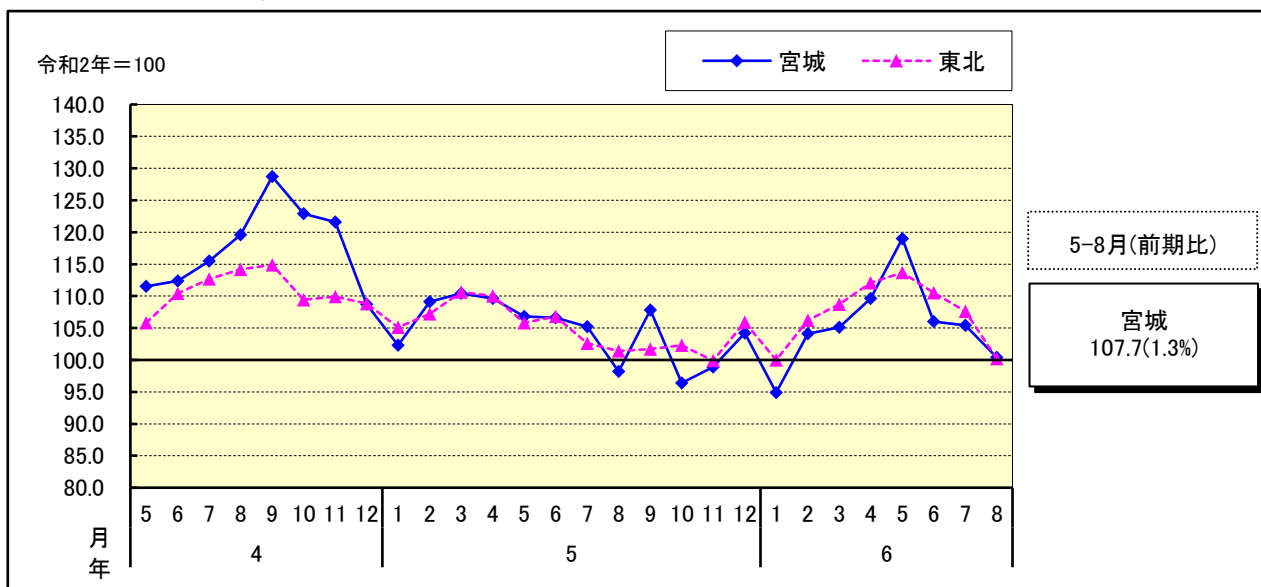


区分	東北		宮城		
	(前年比%)	(前年比%)	普通	小型	軽
5年	15.1	14.4	27.1	5.3	8.9
5. 10-12	11.4	14.7	31.4	▲1.5	11.0
6. 1-3	▲20.0	▲17.4	▲4.6	▲32.3	▲19.5
4-6	▲10.0	▲14.2	▲4.1	▲23.2	▲19.2
7-9	▲0.3	▲1.9	▲1.4	▲7.7	2.5
6. 5	▲5.8	▲8.4	0.2	▲9.4	▲17.6
6	▲12.8	▲21.6	▲17.3	▲32.6	▲17.9
7	6.2	6.1	7.4	▲0.7	10.9
8	▲9.4	▲15.5	▲10.8	▲22.7	▲15.2
9	1.2	2.0	▲2.0	▲2.1	10.1

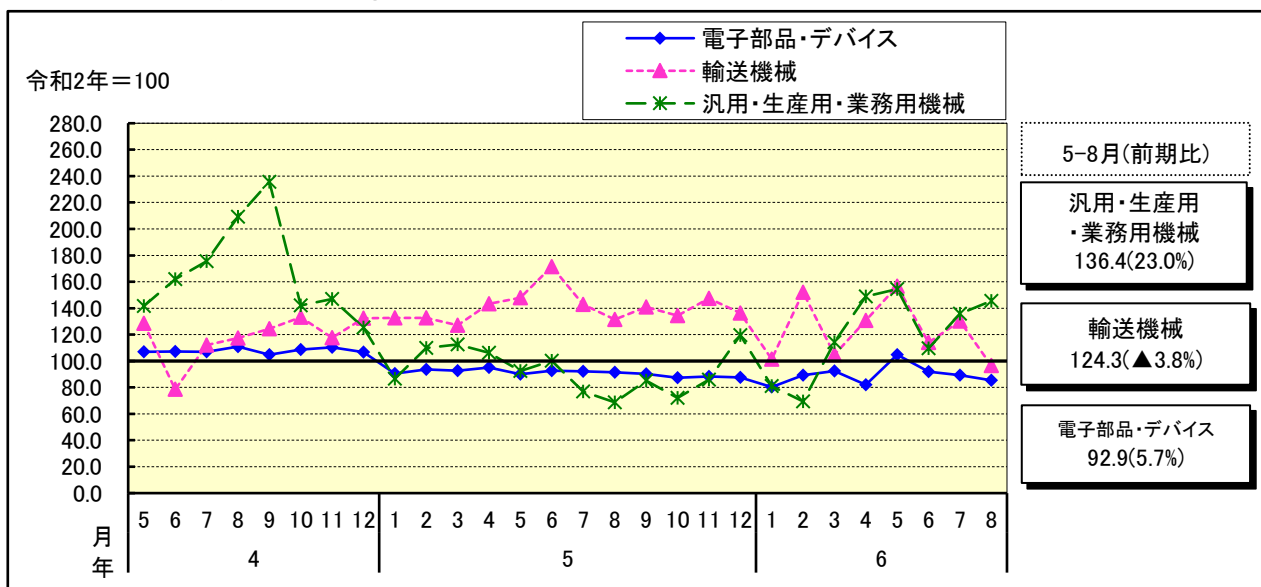
[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局]

2.生産活動 … 緩やかに持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



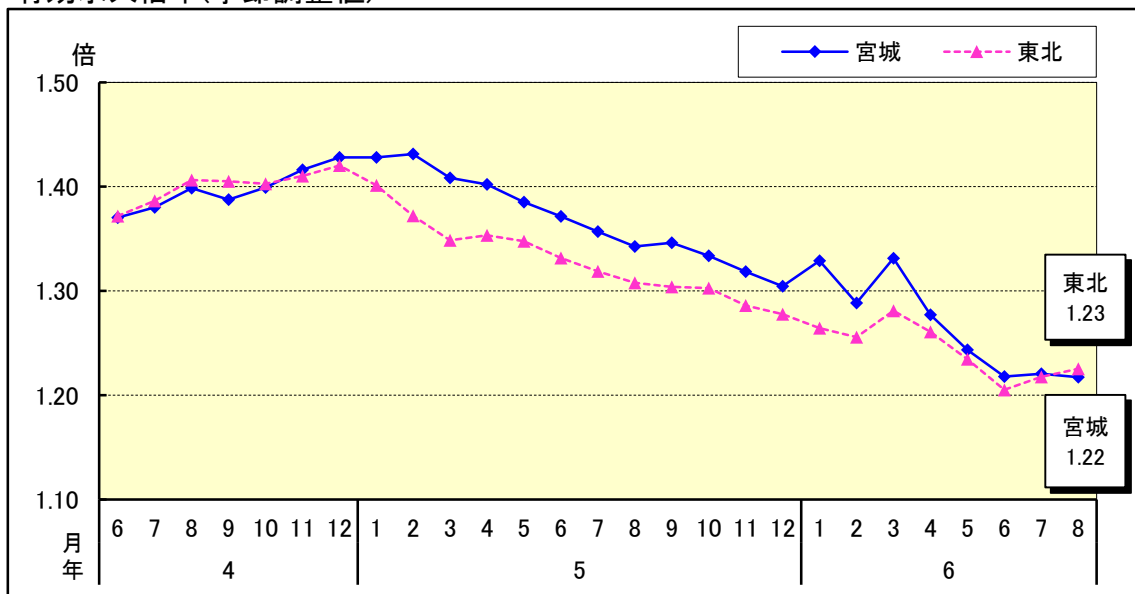
区分	東北 〔令和2年=100〕			宮城 〔令和2年=100〕			電子部品・デバイス (Wt. 1,461.2)		輸送機械 (Wt. 1,121.8)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 1,015.8)				
	前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%			
		前年比%	前年比%		前年比%	前年比%									
5年	105.0		▲4.2	104.8		▲8.6	90.8		▲14.9	140.2		25.0	97.1		▲40.8
5. 7-9	101.9	▲5.2	▲10.6	103.7	▲3.7	▲13.6	91.3	▲1.3		138.4	▲10.2		76.9	▲22.8	
10-12	102.7	0.8	▲6.1	99.8	▲3.8	▲15.4	87.8	▲3.8		139.3	0.7		92.5	20.3	
6. 1-3	105.0	2.2	▲3.3	101.4	1.6	▲5.9	87.3	▲0.6		119.4	▲14.3		88.3	▲4.5	
4-6	112.1	6.8	4.3	111.5	10.0	3.4	93.0	6.5		133.8	12.1		137.6	55.8	
6. 4	112.1	3.1	3.5	109.6	4.3	1.7	82.1	▲11.2	▲10.0	130.7	24.6	▲1.5	148.9	30.4	27.3
5	113.7	1.4	8.6	119.0	8.6	13.1	104.8	27.6	16.3	156.6	19.8	3.2	154.4	3.7	91.4
6	110.5	▲2.8	0.8	106.0	▲10.9	▲3.6	92.0	▲12.2	▲4.6	114.0	▲27.2	▲36.8	109.6	▲29.0	5.0
7	107.6	▲2.6	7.6	105.4	▲0.6	3.4	89.3	▲2.9	0.9	130.1	14.1	▲4.2	135.9	24.0	84.2
8	100.2	▲6.9	▲2.4	100.4	▲4.7	0.5	85.4	▲4.4	▲8.5	96.6	▲25.7	▲28.3	145.6	7.1	107.6

(注)前年比は原指数、東北、宮城の6年8月は速報値

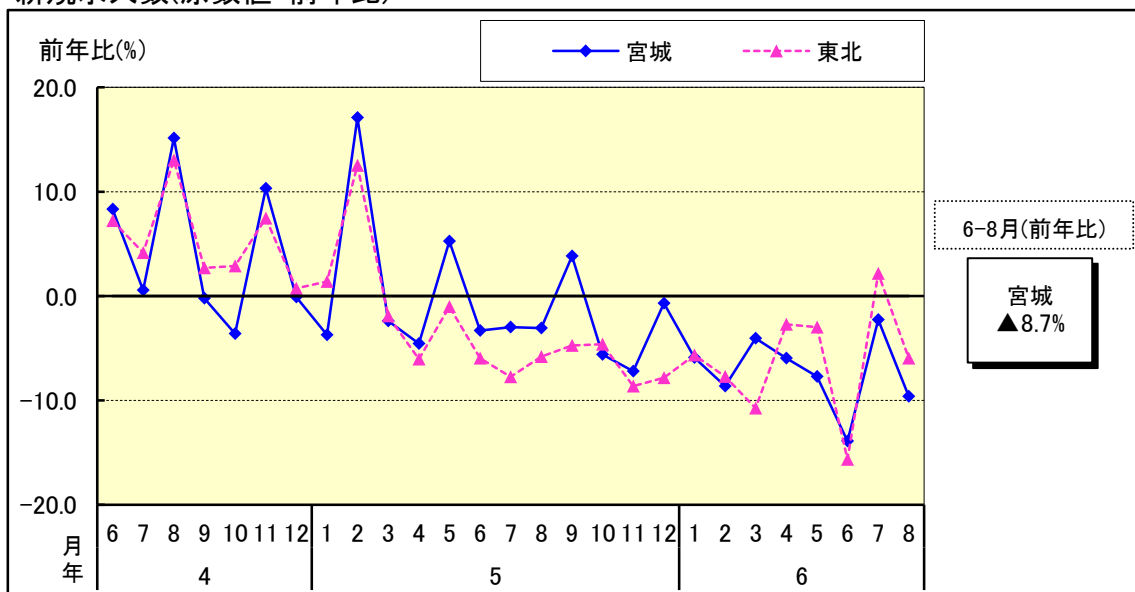
〔東北経済産業局、宮城県〕

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率 (季節調整値)				新規求人数			完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効 求人数 (人)	有効求 職者数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	新求 職者 数 (前年比%)	東北 (%)	宮城 (%)
5年	1.33	1.37	49,277	35,966	▲ 3.3	▲ 0.8	3.1	2.7	3.0
5. 7-9	1.31	1.35	48,948	36,295	▲ 6.1	▲ 0.8	4.0	2.8	3.1
5. 10-12	1.29	1.32	48,073	36,450	▲ 7.0	▲ 4.6	5.8	2.8	3.1
6. 1-3	1.27	1.32	48,079	36,533	▲ 8.0	▲ 6.3	▲ 0.8	3.0	3.3
6. 4-6	1.23	1.25	45,774	36,738	▲ 7.3	▲ 9.3	▲ 0.1	2.6	3.1
6. 4	1.26	1.28	46,268	36,231	▲ 2.7	▲ 6.0	4.7		
6. 5	1.23	1.24	45,944	36,946	▲ 3.0	▲ 7.7	0.2		
6. 6	1.21	1.22	45,111	37,036	▲ 15.6	▲ 13.9	▲ 7.2		
6. 7	1.22	1.22	44,890	36,780	2.2	▲ 2.3	3.3		
6. 8	1.23	1.22	44,900	36,885	▲ 6.0	▲ 9.6	▲ 5.4		

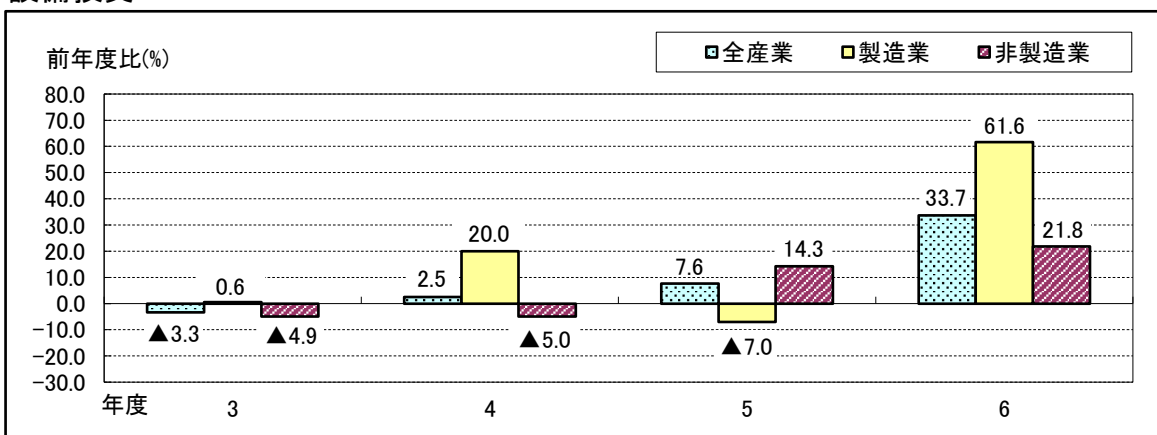
(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2.5年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省、総務省〕

4.設備投資 … 6年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	()	()	()	()	()	()
6年度	(65.2)	61.6	(22.7)	21.8	(34.1)	33.7

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.()書きは前回調査結果

3.グラフについて、3-5年度は当該年度の1-3月期調査結果で、6年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年7-9月期調査)」]

5.企業収益 … 6年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	()	()	()	()	()	()
6年度	(▲ 4.7)	10.8	(▲ 0.8)	▲ 3.3	(▲ 2.2)	2.1

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年7-9月期調査)」]

6.企業の景況感 … 「下降」超幅が拡大

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

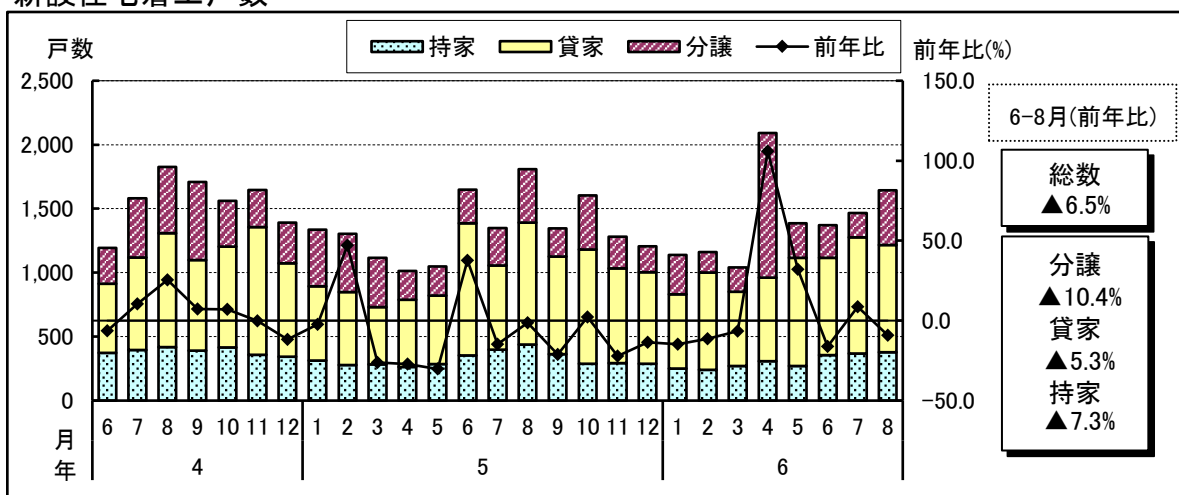
区分	6年4~6月 (6年4-6月期調査)	6年7~9月 現 状 判 断	6年10~12月 見 通 し	7年1~3月 見 通 し
全産業	(▲ 2.7)	(3.2) ▲ 5.9	(5.9) 4.9	3.8
業種別				
製造業	(▲ 4.8)	(▲ 2.4) 2.4	(2.4) 19.5	14.6
非製造業	(▲ 2.1)	(4.8) ▲ 8.3	(6.8) 0.7	0.7

(注)()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年7-9月期調査)」]

7.住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数

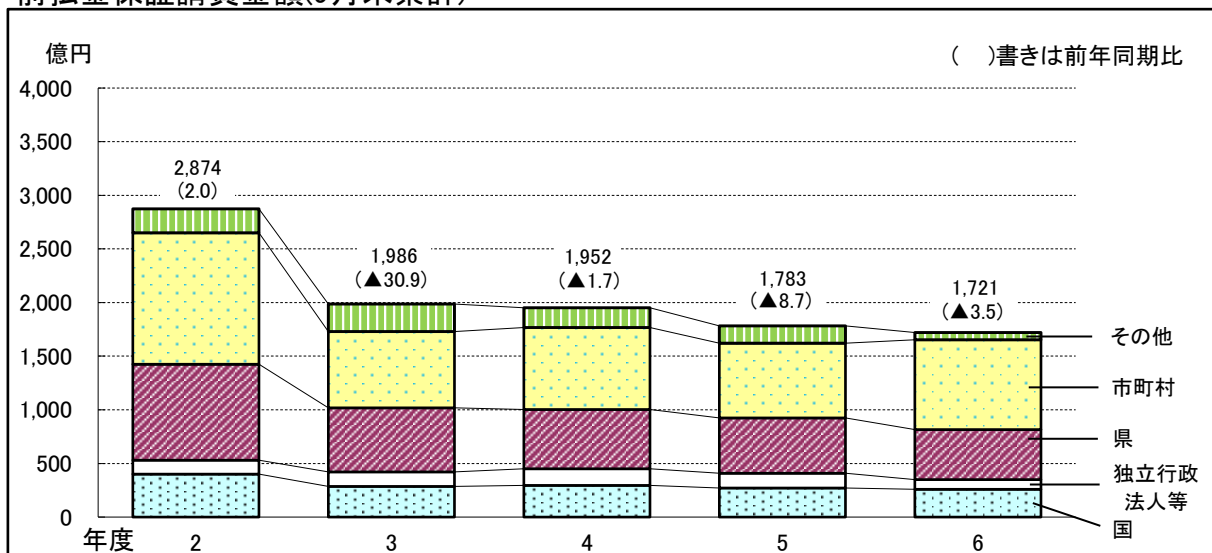


区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	持家	貸家	分譲
5年	▲ 7.6	▲ 8.7	▲12.4	2.4	▲23.3
5. 7-9	▲ 3.3	▲12.1	▲ 0.4	2.3	▲41.5
10-12	▲12.8	▲11.2	▲22.0	▲ 6.7	▲ 9.8
6. 1-3	▲11.0	▲11.1	▲13.2	20.3	▲48.6
4-6	4.3	30.9	3.8	7.8	131.2
6. 4	26.6	105.9	17.9	23.7	404.9
5	▲ 1.5	32.1	▲ 5.6	58.2	17.9
6	▲11.3	▲16.1	0.8	▲26.5	▲ 2.7
7	1.5	8.7	▲ 7.8	38.1	▲35.3
8	▲14.1	▲ 9.2	▲13.5	▲12.3	2.1

[国土交通省]

8.公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(9月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	6年7月	8月	9月
前年同月比%	0.2	4.5	▲12.7

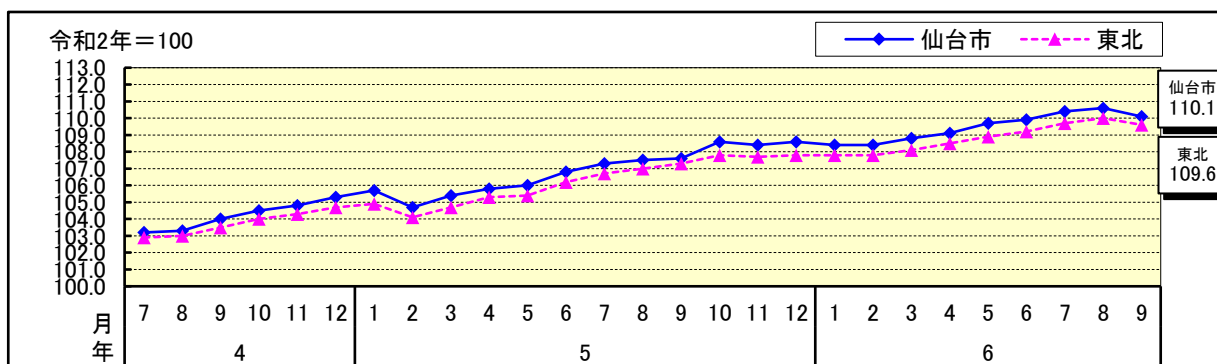
(参考:年度末累計)

年度	2年度	3年度	4年度	5年度
前年度比%	▲2.2	▲32.9	▲12.4	▲3.5

[東日本建設業保証(株)ほか]

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



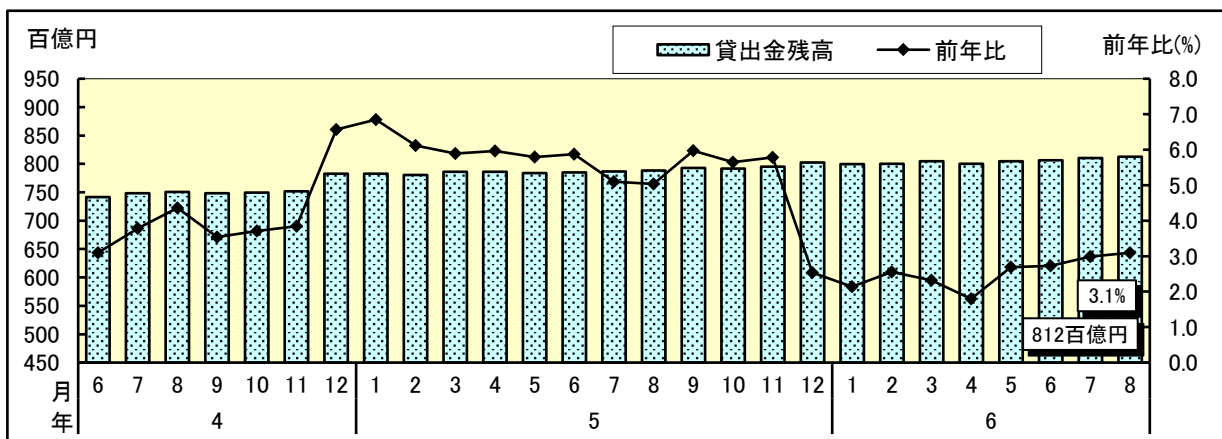
区分	生鮮食品を除く総合〔令和2年=100〕					
	東北			仙台市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	106.3		3.5	106.9		3.7
5. 10-12	107.8	0.7	3.4	108.5	0.9	3.4
6. 1-3	107.9	0.1	3.2	108.5	0.0	3.0
4-6	108.9	0.9	3.1	109.6	1.0	3.2
7-9	109.8	0.8	2.6	110.4	0.7	2.7
6. 5	108.9	0.4	3.3	109.7	0.5	3.4
6	109.2	0.3	2.9	109.9	0.2	2.9
7	109.7	0.4	2.8	110.4	0.5	2.8
8	110.0	0.3	2.8	110.6	0.2	2.9
9	109.6	▲0.4	2.1	110.1	▲0.4	2.3

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



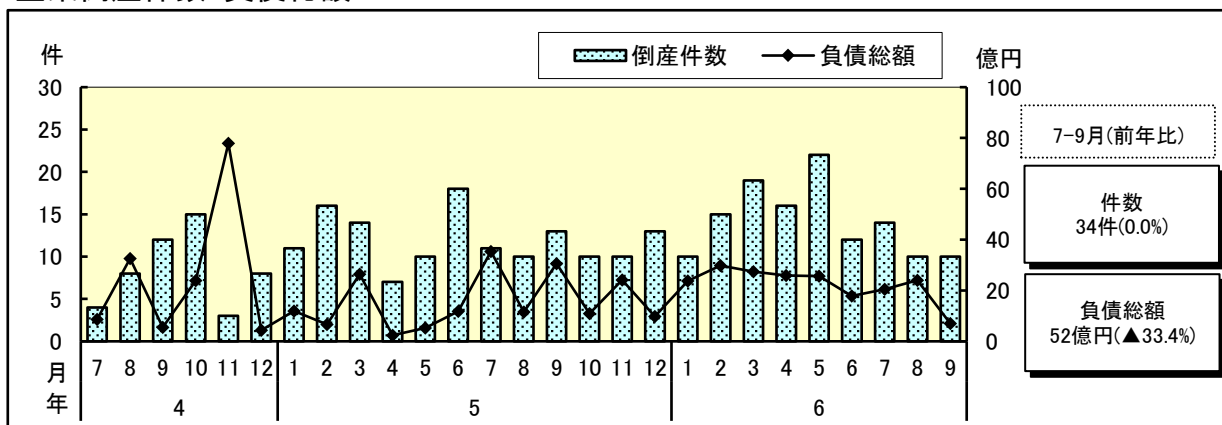
区分	国内銀行		
	東北	宮城	
	前年比%	前年比%	
5.	11	4.3	5.8
	12	3.2	2.5
6.	1	3.0	2.1
	2	2.9	2.6
	3	3.4	2.3
	4	2.8	1.8
	5	3.1	2.7
	6	2.3	2.7
	7	2.4	3.0
	8	2.6	3.1

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

[日本銀行]

11.企業倒産 … 件数は前年並みとなっており、負債総額は前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数		負債総額			
	東北	宮城	東北	宮城		
	前年比%	(件)	前年比%	(百万円)		
5年	27.3	143	43.0	56.7	18,675	▲17.6
5. 10-12	13.9	33	26.9	12.4	4,484	▲57.8
6. 1-3	57.9	44	7.3	12.2	8,102	80.1
4-6	29.7	50	42.9	▲0.1	6,944	256.8
7-9	19.5	34	0.0	0.7	5,159	▲33.4
6. 5	100.0	22	120.0	252.0	2,567	388.0
6	▲25.9	12	▲33.3	▲69.3	1,783	51.2
7	35.0	14	27.3	▲8.1	2,054	▲41.8
8	22.9	10	0.0	124.4	2,399	107.9
9	0.0	10	▲23.1	▲45.3	706	▲76.9

[株]東京商工リサーチ